

# インド新政権発足 大規模インフラ整備の推進に期待

ご参考資料 2014年6月16日

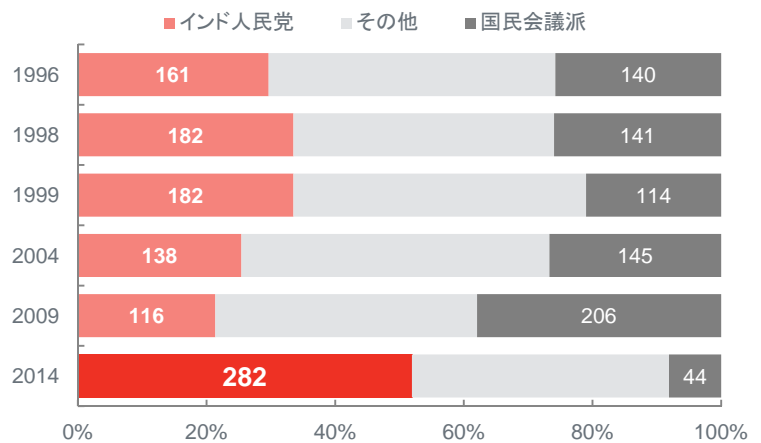
インドでは5月26日、10年ぶりの政権交代が実現しインド人民党(BJP)のナレンドラ・モディ氏が首相に就任しました。総選挙で示された国民の圧倒的な支持を背景に様々な改革を進めると期待され株価は上昇基調となっています。なかでも、新政権下の選挙公約で最も注目されているインフラ関連政策の見通しについてご説明致します。

選挙

## モディ新政権が発足 単独政党が30年ぶりの過半数議席獲得

- 5月に開票されたインドの総選挙では、最大野党のインド人民党(BJP)が10年ぶりに政権を奪回し、モディ政権が発足しました。単独政党での過半数議席獲得は、実に30年ぶりの歴史的な圧勝であり、世界中から大きな注目を集めています。
- これまで30年間は、連立を組んで政権を維持していたため、与党内でも合意を得るのに時間がかかり、多くの改革が滞ってきたとされています。
- 今後は、政策の意思決定が迅速に行われ、必要な改革が急ピッチで進むと期待されています。

インド人民党と国民会議派の獲得議席数の推移



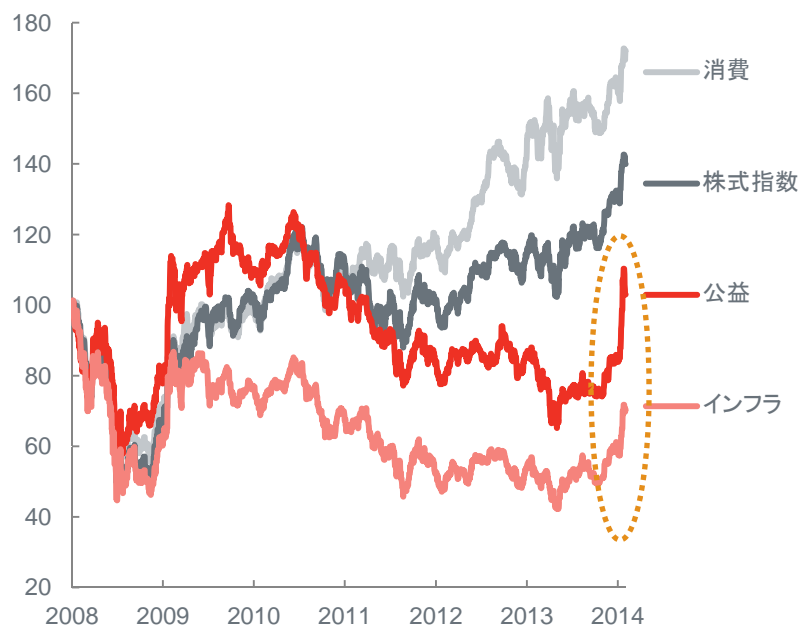
出所: インド選挙管理委員会のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。  
棒グラフはパーセンテージ表示、データラベルは議席数。

株式

## 株式市場は新政権への期待から上昇へ インフラ関連株に依然上昇余地も

- インドの株式市場は新政権への期待から、政権発足前から上昇し始め、最高値を更新していましたが、選挙後はさらに勢いを増しています。
- 業種別に株価の動きを見ると、2012年以降は消費関連企業が株価上昇をけん引していた一方で、公益・インフラ関連企業は、2010年以降軟調に推移していました。
- 今回の総選挙で市場の予想以上にBJPが大勝したことから、エネルギー分野の改革を含むインフラ整備の進展が期待され、公益・インフラ関連セクターは他のセクターを上回って大幅に上昇しました。上昇後も他業種と比較すると株価水準は相対的には依然として低位に留まっており、今後も更なる上昇が期待されています。

インド株式指数および各業種別指数の推移



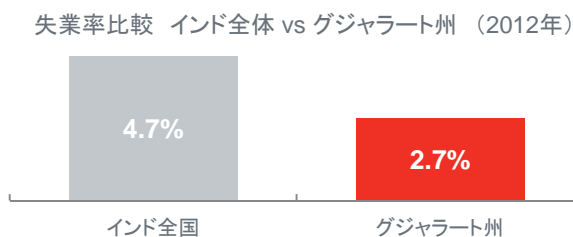
出所: Bloomberg L.P.、消費: CNX消費、株式指数: CNX Nifty、公益: CNX公益、インフラ: CNXインフラ、  
期間: 2008年4月末～2014年5月末、2008年4月30日を100として指数化

### ご参考: 新政権のマニフェスト(一部抜粋)

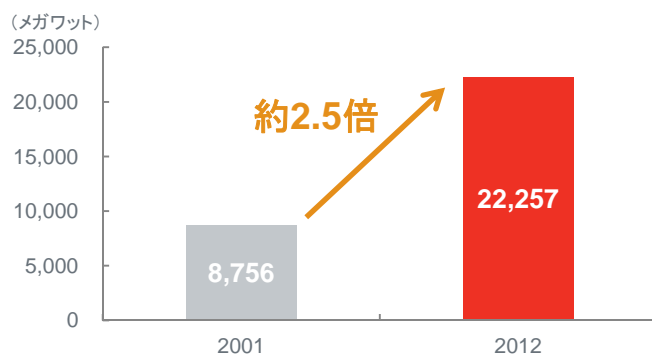
- インフラ整備
  - ー 貨物鉄道・産業大動脈の建設
  - ー 風力、原子力を含む包括的国家エネルギー開発
  - ー 4大都市を結ぶ高速鉄道網の敷設
  - ー 100ヶ所の都市開発
- 製造業ハブとなり海外からの投資を呼び込む
- E-ガバナンス技術による透明性が高く対応の早い政府の実現
- 合理化・簡素化された税制への改正

**インフラ** **グジャラート州での顕著なインフラ整備実績  
雇用創出、所得向上へ貢献**

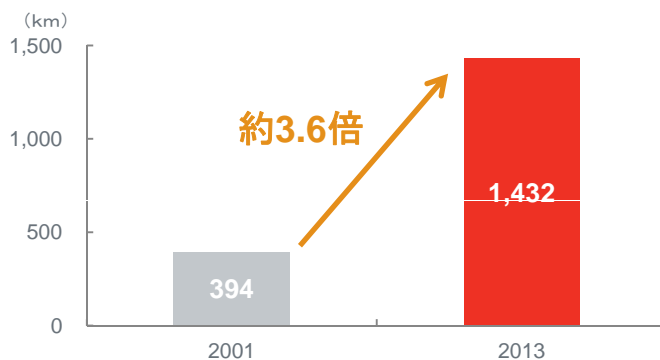
- モディ氏がグジャラート州首相時代に行ったインフラ整備の実績は顕著です。電力開発において、インド全体で深刻な電力不足が続くなか、グジャラート州では風力・太陽光発電を活用することで、電力の供給を24時間可能にしました。また、電力課金システムの導入、電力セクターの再編などにより、電力の安定供給も実現しています。
- モディ氏はまた、港湾や道路を急ピッチで整備し、輸送効率の大幅な向上も実現しました。安定した電力供給と、スムーズな輸送で、企業誘致の基盤を整えました。加えて、行政改革によって、グジャラート州に進出する企業の事業認可手続を効率化し迅速に行うことで、多くの企業誘致に成功しました。結果、雇用の創出につながり、州の一人当たり所得も全国平均の約1.4倍\*となりました。



グジャラート州 発電能力の伸び



グジャラート州 幹線道路 敷設距離の伸び

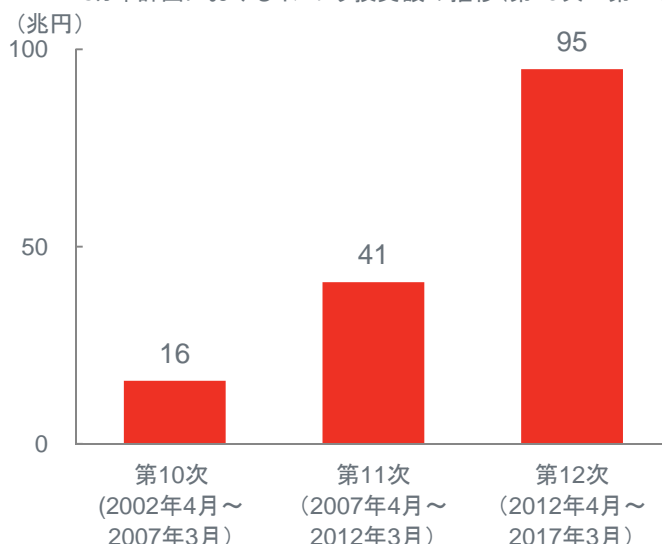


出所: Motilal Oswal Securities Ltd, グジャラート州政府発表および各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドおよびイーストスプリング・インベストメンツ作成。\*2011年-2012年実績

**インフラ** **約100兆円のインフラ整備計画  
実行力と意思決定の早さに期待**

- インドでは第12次5か年計画により2016年度までに総額約100兆円相当のインフラ投資が計画されていますが、前政権下では、計画が滞っていました。
- モディ氏は今回の選挙で、インフラ整備を積極的に行うグジャラート州の経済開発モデルをインド全体に適用することをマニフェストとして掲げた結果、国民からの高い支持を集めることに成功しました。
- 今後は、単独政党が過半数を占める議会の意思決定の早さと相乗効果を現し、インドのインフラ整備が急ピッチで進むことが期待されています。インフラ整備が進めば、経済の効率化が進み、製造業の発展、輸出の増加にもつながると考えられます。

5か年計画におけるインフラ投資額の推移(第10次~第12次)



出所: インド政府のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。1ルピー=1.7円で換算

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会